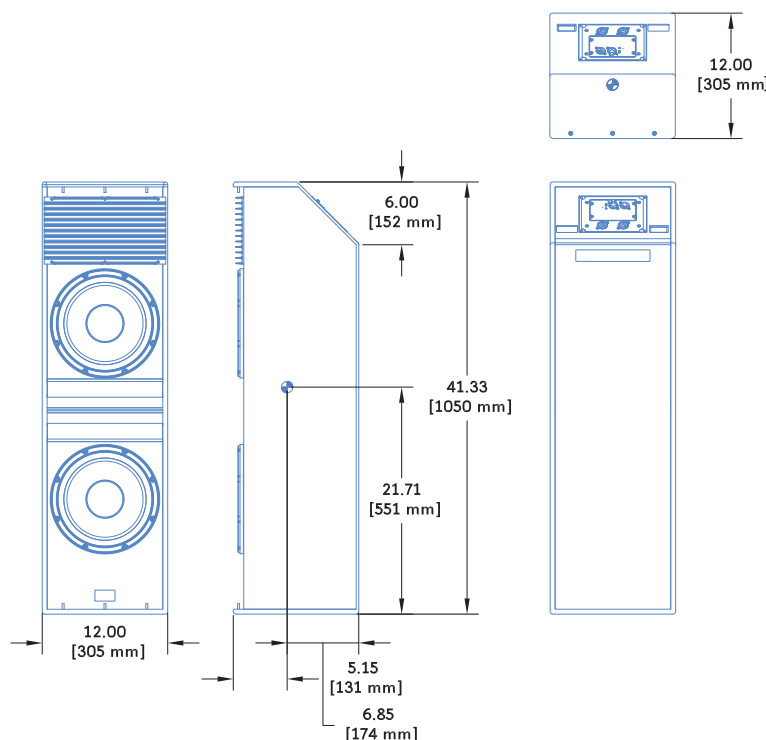
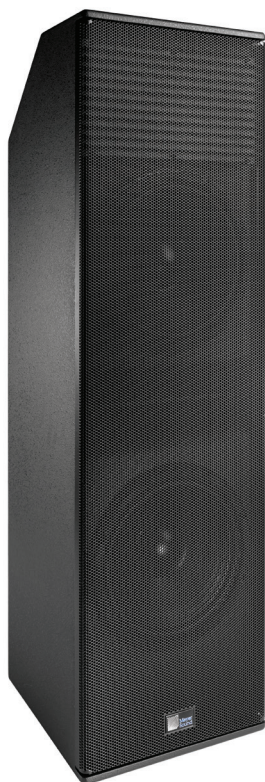


USW-210P コンパクトナローサブウーファー



USW-210Pコンパクトナローサブウーファーは、細身で薄型のスピーカーから迫力のある低音を必要とする設置型サウンドアプリケーションに、強固で伸びのある低域レスポンスを提供します。デュアルドライバー構成により、狭い建築スペースにもフィットし、12インチ(またはそれ以上)のドライバーを1基搭載したシステムと同等以上の出力レベルを得ることができます。傾斜したコネクタパネルにより、キャビネットを壁面にピッタリと取り付けることができ、必要な設置奥行きがコネクタを含めて12インチ(305mm)に収まります。

USW-210Pは、魅力的で控えめな美的外観とともに、高性能と多用途性を必要とする設置に最適です。USW-210Pは、CAL™やULTRAシリーズスピーカーなどのMeyerSoundスピーカーシステムと簡単に統合できます。

USW-210Pは、30~140Hzの動作周波数範囲を持ち、4mの半空間でMノイズ3を使用して1mの距離で測定された、クレストファクターは11.5dBを超え、保守的な定格リニアピークSPL 126dBを提供します。細長いバスレフ型キャビネットは、Meyer Soundの代表的な1100-LFCの低周波コントロールエレメントと同じポート設計を採用し、高効率と低ポートディストーションを実現しています。

キャビネットには、ドライバー保護を含む信号処理、周波数および位相補正を備えた2チャンネルのクラスDパワーアンプが搭載されています。

Intelligent AC™電源は、自動電圧選択、EMIフィルタリング、ソフト電流ターンオン、サージ抑制機能を備えています。

オプションのRMS™リモートモニタリングシステムモジュールは、Compass®コントロールソフトウェアが動作するMac®またはWindows®ベースのコンピューターから、RMServerインターフェースを介してラウドスピーカーのパラメーターに関する包括的なリアルタイム情報を提供します。

Meyer SoundのUSW-210Pキャビネットは、耐久性の高い黒色テクスチャー仕上げが施された高級カンパ板で構成されており、ドライバーを保護するために打ち抜きスチールのグリルが付属しています。特定の外観要件に合わせたウェザープロテクションとカスタムカラー仕上げを選択できます。

汎用性の高い形状により、設置要件に合わせて、USW-210 Pを水平または垂直に設置することができます。

USW-210 Pは上下にM 8マウントポイントが標準装備されており、オプションのUブラケットで壁や天井に取り付けることができます。

また、USW-210Pは、オプションのアルミ製ベースプレートを使用して、上下方向(コネクタが上または下)にしっかり取り付けることができます。

特徴と利点

- 高い出力対サイズ比
- 控えめな外観で、垂直または水平の配置に適しており、多目的に使用可能
- コネクタを含め奥行きわずか12インチ(305mm)で狭い建築スペースに適合
- 低風速ポートによるクリーンで低歪みの出力

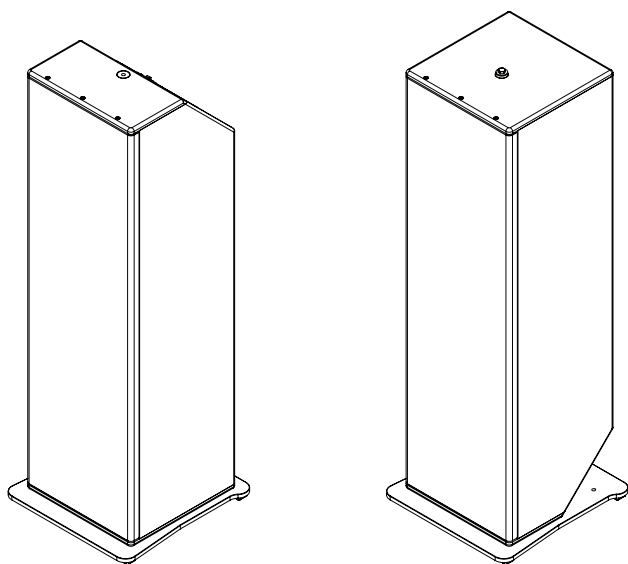
アプリケーション

- 商業施設
- 劇場の音響補強
- 礼拝堂
- 会議室
- 高級ホームシアター
- AVシステム

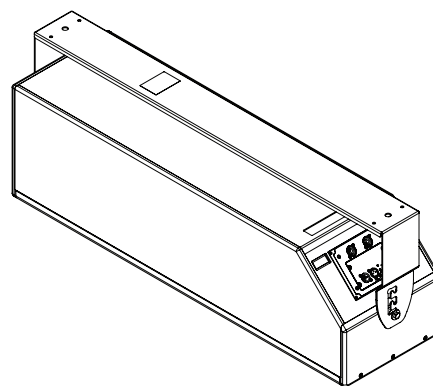
アクセサリ

MBP-USW-210P Base Plate: アルミ製ベースプレートは、USW-210Pを垂直に自立させる際の安定性を高めます(コネクタは上部または下部)。

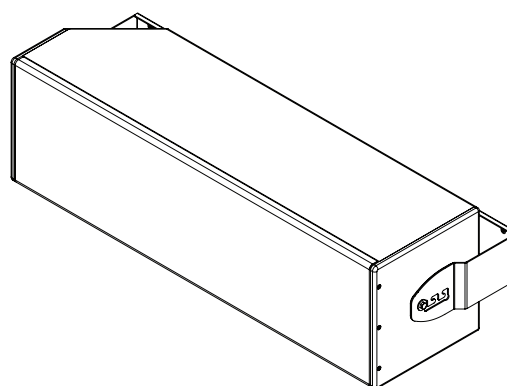
MUB-USW-210P U-Bracket: U字型マウントブラケットにより、USW-210Pを壁や天井に取り付けることができます。



MBP-USW-210P ベースプレート



MUB-USW-210P U-bracket (シーリングマウント)



MUB-USW-210P U-bracket (ウォールマウント)

仕様

音響	
動作周波数範囲 ¹⁾	30-140 Hz
周波数特性 ²⁾	32-123 Hz ±4 dB
位相応答	40-123 Hz ±30°
リニアピークSPL ³⁾	126 dB、クレストファクター>11.5 dB (Mノイズ)、126 dB (ピンクノイズ)、127 dB (Bノイズ)
指向角度	360° (シングルユニット)、ユニット数と構成によって異なる
トランジューサー	
低域	2 x 10 インチコーンドライバー、公称インピーダンス 4 Ω
オーディオ入力	
タイプ	差動式、電子バランスタイプ
最大同相範囲	±15 V DC、電圧過渡保護のためにアースクランプ
コネクタ	XLR 3ピンメス入力とオスループ出力
入力インピーダンス	ピン2と3の差動10 kΩ
配線	ピン1: シールドと、1kΩ、1000pF、15V で構成されたネットワークを介したシャーシ/アースが、オーディオ周波数において仮想グラウンドリフトを提供 ピン2:オーディオ信号(+) ピン3:オーディオ信号(-) ケース: アースグラウンド・シャーシ
公称入力感度	6.0 dBV (1.0 V rms) 連続 通常ノイズ/オーディオ信号のリミッター開始ポイント
入力レベル	スピーカーの動作帯域幅全体で最大ピーク SPL を生成するには、オーディオソースが 600 Ω で最低 +20 dBV (10 V rms) を生成できる必要があります。
アンプ	
タイプ	2チャンネル(クラスD)、クロスオーバー付き
総出力電力 ³⁾	1800 W peak
THD, IM, TIM	< 0.02%
負荷	チャンネルあたり4Ω
冷却	対流
AC電源	
コネクタ	ループ出力付きpowerCON 20入力
自動電圧選択	自動
安全電源範囲	100-240 V AC, 50-60 Hz
ターンオフとターンオン	90 V ACターンオン、ターンオフなし;AC 265 V以上の内部ヒューズ保護
消費電流	
アイドル電流	0.27 A rms (115 V AC); 0.25 A rms (230 V AC); 0.29 A rms (100 V AC)
連続消費電流(>10 秒)	1.4 A rms (115 V AC); 0.7 A rms (230 V AC); 1.6 A rms (100 V AC)
バースト電流(<1 秒) ⁵⁾	4.5 A rms (115 V AC); 2.1 A rms (230 V AC); 4.8 A rms (100 V AC)
瞬間最大電流	9.7 A peak (115 V AC); 4.6 A peak (230 V AC); 10.8 A peak (100 V AC)
インラッシュ電流	<20 A peak

仕様

外観	
サイズ	幅: 304.8mm × 高さ: 1049.8mm × 奥行き: 304.8mm
重量	25.40 kg
エンクロージャー	高級カンパ材、やや質感のあるブラック仕上げ、パウダーコーティング、スタンプスチール、保護グリル
リギング	M 8スレッドを使用した上下のマウントポイント
RMSネットワーク(オプション)	
タイプ	すべてのアンプ動作パラメーターをホストコンピューターに報告する2つの導体のツイストペアネットワーク。(※1)

注釈

- 推奨最大動作周波数範囲。応答は負荷条件と室内音響に依存します。
- 4 mの半空間でピンクノイズ、1/3オクターブの周波数分解能で測定。
- リニアピークSPLは、4mの自由音場で1mを基準として測定されます。2時間継続、周囲温度50° Cで、リミッターの開始時にMノイズで測定されたスピーカーSPLコンプレッションは、2dB以下です。
Mノイズは、ラウドスピーカーの音楽性能をよりよく測定するためにMeyer Sound社が開発した全帯域(10Hz~22.5kHz)のテスト信号です。オクターブバンドで一定の瞬間ピークレベル、周波数とともに増加するクレストファクター、全帯域幅のピーク対RMS値を持っており、比率は18dBです。クレストファクターに関して“>”記号がある場合、EQや境界条件に応じてそれが高くなる可能性があることを示しています。

Pinkノイズは、全帯域のテスト信号で、ピーク/RMS比は12.5dBです。

Bノイズは、最も一般的な入力スペクトラムを再現する際のシステム動作を測定値に反映させ、ピンクノイズを超えるヘッドルームがあることを確認するために使用されるMeyer Soundのテスト信号です。

- ピークパワーは、アンプが公称負荷インピーダンスに生成するクリップされていない最大ピーク電圧に基づいています。
- AC電源ケーブルは、バースト電流実効値条件下で、ケーブルの伝送損失によってラウドスピーカーの電圧が指定の動作範囲を下回らないよう、十分なゲージでなければなりません。

※1 オプションRMSモジュールの提供は終了となります。今後、MeyerSound社はNebra Connection Managerソフトウェアによって管理されるMilan End Pointテクノロジーへ移行して参ります。

オスループ出力を備えた XLR 3 ピンメスコネクタが装備されています。オーディオ入力は差動式であり、10 k Ω インピーダンスで電子的にバランスされ、連続 0 dBV (1 V rms) 入力信号は通常、ノイズと音楽のリミッターが開始されるまでスピーカーを駆動します。

設計仕様

スピーカーはセルフパワーのサブバスシステムです。トランスデューサーは 2つの10インチコーンドライバーで構成されます。スピーカーは、内部処理エレクトロニクスと2チャンネルアンプ(各ドライバーに1チャンネル)を内蔵します。処理機能には、ドライバー保護、周波数および位相補正が含まれます。アンプのチャンネルはクラスDです。アンプの出力電力はピーク合計 1800 W です。歪み(THD、IM、TIM)は 0.02% を超えません。

一般的な製品ユニットの性能仕様は、1/3オクターブの分解能で測定し、以下のとおりです: 動作周波数範囲は30 Hzから140 Hzであり、位相応答は40 Hzから123 Hzで $\pm 30^\circ$ です。線形ピークSPLは、クレストファクター11.5 dBで126 dBであり、4 mの半空間でM-noiseを使用し、1 mを基準に測定されます。カバレッジは360° です(シングルユニット)。

スピーカーには、オスループ出力を備えた XLR 3 ピンメスコネクタが装備されています。オーディオ入力は差動式であり、10 k Ω インピーダンスで電子的にバランスされ、連続 0 dBV (1 V rms) 入力信号は通常、ノイズと音楽のリミッターが開始されるまでスピーカーを駆動します。

スピーカーの電源要件は、AC100~240V、50~60Hzです。スピーカーの最大長期連続消費電流(10秒以上)は、1.4A rms(AC 115V)、0.7A rms(AC 230V)、または 1.6A rms(AC 100V)です。電源は、自動電圧選択、EMI フィルタリング、ソフト電流ターンオン、サージ抑制を提供します。

スピーカーは、オプションでRMSリモートモニタリングシステムモジュールを含みます。

すべての部品は、耐久性のある黒色テクスチャー仕上げが施された高級カンパ材で構成された、音響的に通気性のある箱型エンクロージャーに取り付けられています。上部と底部にはM8ネジを使用します。前面保護グリルは、パウダーコーティングされたスタンプスチール製です。

スピーカーの寸法は、幅: 12.00 インチ(304.8mm) × 高さ: 41.33 インチ(1049.8mm) × 奥行き: 12.00 インチ(304.8mm)です(取付ブラケットなし)。重量は25.40kg(56ポンド)です。

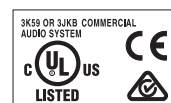
スピーカーは Meyer Sound USW-210P です。

Meyer Sound Laboratories, Inc.
2832 San Pablo Avenue
Berkeley, CA 94702

USW-210P
04.277.001.02 B4
Copyright © 2020. All Rights Reserved.


artwiz.jp

株式会社アートウィズ
〒134-0003 東京都江戸川区春江町5-11-2
Tel : 03-5667-9682



+1 510 486.1166
www.meyersound.com/contact
www.meyersound.com